

3月19日に卒業生及び専攻科修了生が新たな門出をしました

新型コロナウイルスの感染拡大が危惧される中、卒業証書・学位記並びに修了証書授与式を中止としましたが、少しでも思い出に残る日にするために、体育館内を例年通りに設営し、感染拡大防止のための徹底した措置をとって証書等を受け渡しました。卒業生、修了生は、限られた時間での開催となりましたが、祝福の言葉や先生方への感謝の言葉が飛び交い、写真撮影をするなどとても和やかな雰囲気でした。



4月7日に入学式を執り行いました

感染拡大が危惧される中でしたが、入学生のみで「3つの密」状態が発生しないように細心の注意を払いながら執り行いました。学長から「私たちはこれまでの人々の勤労を受け継ぎ、自分が社会の一員として貢献していかなければなりません。どこで何をして貢献していくのか、忍ヶ丘で語り合い学びあい、自分を磨いてください。」と式辞があり、入学生は気持ちを新たにしていました。



新学友会会長の抱負



学友会会長
濱崎 祥也
(現代ビジネス科
ビジネスコース)

今年度は「流転」というテーマを掲げて学友会の活動を進めています。一年間を通して、学友会の活動を通じて、成長していくことなく新しい自分を見つけて、留まることなく新しい自分を見つけ成長していくことをしたいという思いでこのテーマに決めました。私は昨年度も学友会役員として、さまざまな行事の運営を行ってきました。私は昨年度も学友会役員として、さまざまな行事の運営を行ってきました。運営を行う上で数多くの苦労もありましたが、運営を行う上での達成感もそれ以上に感じることができました。今年度は昨年以上に、学生一人一人がより輝いていくよう、学生会執行部としてみんなの先頭に立つてリードしていくことを思っています。学生の皆さん、みんなでより良い短大にしていきましょう！

昨年に続き就職率100%を達成することができました。この就職率を支える要因は、資格職の強み、伝統的な信頼による求人、個別の細やかな就職指導、そして学生の積極的な就職活動によるものです。求人状況が良くなっているとはいえ、厳しい就職戦線を打破するには各自の積極的な就職活動が必要です。就職活動の第一歩は情報の収集で、いかに情報を集め、効率よく活用できるかが成功するポイントです。

しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で、就職活動が思うようにできない状況にあります。ウェブ説明会、ウェブ面接と慣れない環境での就職活動となりますが、求人情報を見逃さないよう、臆することなく前向きに活動してほしいと思います。

私たち教職員一同、一人でも多くの学生の夢を叶えることができるようサポートしてまいりますので、保護者の方々からもご支援をお願いいたします。

就職活動に向けて

就職・進学支援係長 田村 広美

本学独自の奨学生制度

■ 経済的支援入学会金免除[20万円、20名程度]

*家計基準を満たす者で高等学校の評定平均値が3.5以上の者。※詳細は学生募集要項をご覧ください。

■ 高校時成績優秀者入学会金免除[20万円、5名程度]

高等学校の評定平均値が4.3以上の者。

■ 兄弟姉妹等奨学生入学会金半額免除[10万円]

親・兄弟姉妹が本学に在学または卒業している者。

■ 宮崎学園高等学校出身者入学会金免除[20万円]

宮崎学園高等学校出身者であり、家計基準を満たす者。但し、家計基準を満たさない場合でも、半額免除。

入学時の
経済負担を
軽減！